

据付説明書

止水スリーブ用 アタッチメント

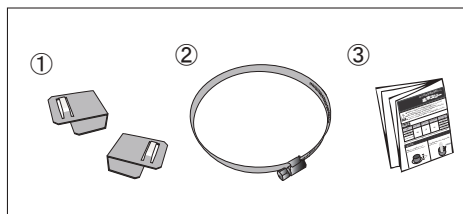


注意

- 本製品は、別売品：防火区画貫通部措置キット ファイバリア (K-JAPKシリーズ)と必ず合わせてご使用ください。
- 本書、施工要領書、国土交通大臣認定書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 止水スリーブの外径をご確認の上、各品番を選定してください。
- 施工にあたっては適切な保護具を着用してください。
- 屋外などの防水、撥水の必要がある箇所については別途、防水または撥水処理を施してください。
- 配管の支持機能はありませんので、別途、配管の支持を確実に行ってください。支持が不十分な場合は、パテに隙間が生じたり落下する原因となります。

構成部品

品番	アタッチメント ①	固定バンド ②	据付説明書 ③	ファイバリア 適合品番	適合止水 スリーブ外径*
K-JAT75	2個	1個	1枚	K-JAPK75	72 ~ 86mm
K-JAT100				K-JAPK100	101 ~ 115mm
K-JAT150				K-JAPK125	125 ~ 141mm
				K-JAPK150	148 ~ 160mm

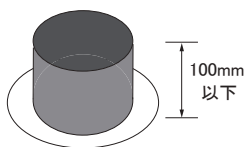


*イテジカンAPKの金属キャップが鋼製スリーブの中心になるように、施工した際の適合外径になります。

施工手順

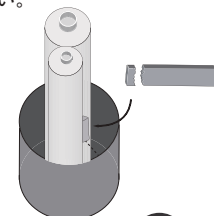
① 開口部の設置

鋼製スリーブは板厚0.4mm以上
床上高さ100mm以下としてください。

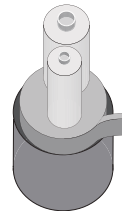


② 熱膨張パテの巻き付け

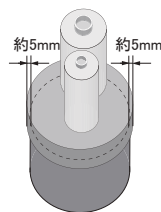
パテを適当な長さに切り、配管の谷間を埋めてください。



パテを配管の周囲に巻き付けてください。



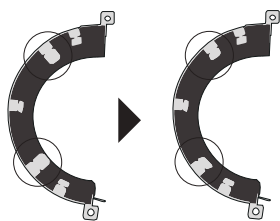
開口部のふちから5mm程度重なるまでパテを巻き付けてください。



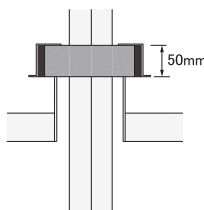
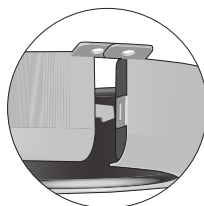
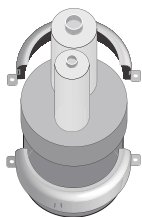
Point! 鋼製スリーブの上面にパテの下面を合わせて施工してください。
鋼製スリーブ内に充填する必要はありません。

③ 金属キャップの取り付け

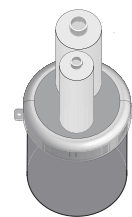
K-JAPK125と150を使用する場合は、
金属キャップのツメを折りこみます。



両側から金属キャップを取り付けてください。
その際、かん合部分をはめ込みます。床に対して
金属キャップが平行であること、スリーブ上面と
金属キャップの下面の高さが合うことを確認してください。

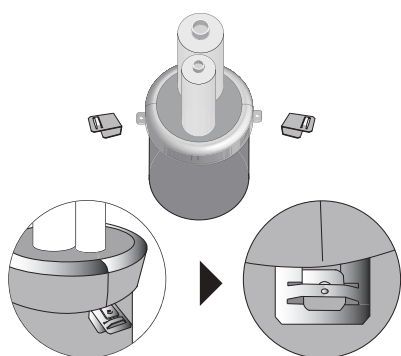


隙間がある場合や、表面に凹凸がある場合は
残りのパテを使い仕上げてください。



④ アタッチメントの取り付け

アタッチメントを金属キャップの端部に2箇所設置します。
スリーブと接触するまでアタッチメントを押し込みます。



⑤ バンドの固定

バンドをアタッチメントの間に通し、バンドの端と端を組み合わせます。
プラスドライバーまたは10mmソケットを使用し、バンドをしっかり締めあげて施工完了です。
※電動ドライバー等を使用して締め過ぎるとスリーブが変形する場合があります。

